

新着図書案内 1月~3月

- ★『NO.6 再開 #2』 あさの あつこ
- ★『かわせみのみちくさ』 瀧羽 麻子
- ★『わたしのbe 書きたび、生まれる』 佐藤 いつ子
- ★『なんで人間にはしっぽがないの? 二度の喪失の物語』 東島 沙弥佳
- ★『運命の時計 デ・ラ・メア ショートセレクション』 ウォルター・デ・ラ・メア
- ★『聞こえない羽音』 舟崎 泉美
- ★『真昼にも星が光ると知ったのは』 梨屋 アリエ
- ★『一番わかりやすいブラックホールの本』 松下 安武
- ★『ノアハム・ガーデンズの家』 ペネロピ・ライヴリー
- ★『みんなでつくる「読書バリアフリー」 だれもが読める本のかたち』 成松 一郎
- ★『君の火がゆらめいている』 落合 由佳
- ★『トビウオの声を聞いた日 ギリシャの海とエレナの秘密』 マイケル・モーパージュ
- ★『逃げる田中』 石川 宏千花

この他にもあります! 詳しくはホームページのYAページで!



『真昼にも星が光ると知ったのは』
梨屋 アリエ/作
ポプラ社



『君の火がゆらめいている』
落合 由佳/作
講談社



『一番わかりやすいブラックホールの本』
松下 安武/著
福江 純/監修
筑摩書房

テーマ 言葉の力

新学期。自己紹介など色々な場面で言葉が必要になりますね。あなたは言葉を使いこなせていますか?



『今日は、お日柄もよく』
原田 マハ/著
徳間書店

何のとりえもなかった主人公・こと葉がひとつのスピーチとの出会いをきっかけに自分の道を切り開いていく物語。失敗や不安を乗り越えながら“スピーチ”という新しい武器を手にして成長していく姿に共感と勇気をもらえます。言葉の持つ力、人とのつながり、自分を信じることの大切さを優しく教えてくれます。将来に迷った時、不安な気持ちを抱えた時に読みたい一冊。読みやすく心に深く残る感動作です。
(ペンネーム Kei さん)

2026.春 第65号
鎌ヶ谷市立図書館
(047) 443-4946

ホームページのYAコーナーはこちらから

あなたは言葉の意味を調べる時、何をしますか? 図書館にいるなら是非「辞書」を使ってみてください。この本の魅力は、名前の通り真面目な性格の「馬締」という男が1冊の辞書をつくりあげる所にあります。この本を読み終えたあなたは、きっと辞書に触れてみたくなるはずです。
(ペンネーム くらげさん)



『舟を編む』
三浦 しをん/著
光文社

みんなからのこの本おすすめ

ライトノベルですが、圧倒的な文章力で、魅力的なキャラクターに一気に引き込まれます。東京・池袋で繰り広げられるスタイリッシュな群像劇です。

“これは歪んだ物語。歪んだ愛の、物語一。”

私が好きなキャラは池袋最凶の男・平和島静雄です! ちなみに世界中で翻訳され、アニメ化もされました。

(ペンネーム おかし)



『デュララ!!』
成田 良悟/著
KADOKAWA

注目 おしらせ

YAおすすめの展示

5/30(土)~6/28(日)
本館1階 カウンター横

みんなが投稿してくれたおすすめの本や、YA新聞やホームページで紹介した本をまとめて展示します。この機会に借りて読んでみて!

おすすめの本をYA新聞に投稿しよう! 本館2階YAコーナーのYAポストに入れてね。みんなの投稿待ってまーす!